

労働市場の概要（平成29年2月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年2月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.74倍となり、前月に比べ0.04ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は1.6%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.1%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は0.6%増加し、新規求職者数(季節調整値)も2.0%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(12.9%増)、製造業(19.8%増)、運輸業・郵便業(6.7%増)、卸売・小売業(12.1%増)、宿泊業・飲食サービス業(1.2%増)、医療・福祉(1.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(8.7%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比8.5%増と2ヶ月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で3.5%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、6ヶ月連続で1.7倍台となり、高水準が続いている。県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

2月の有効求人倍率は1.74倍となり、前月に比べ0.04ポイント低下。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 2月の有効求人は54,034人で、対前年同月比(原数値比較)で9.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で18ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 2月の有効求職は28,799人で、対前年同月比(原数値比較)で3.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で49ヶ月連続の減少となった。

(3)2月の正社員の有効求人倍率は1.24倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

2月の新規求人倍率は2.37倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 2月の新規求人は18,951人で、対前年同月比(原数値比較)で8.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりの増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	12.9%の増加	(10ヶ月連続の増加)
製造業	19.8%の増加	(4ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	6.7%の増加	(4ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	12.1%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	1.2%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
医療・福祉	1.5%の増加	(10ヶ月連続の増加)
サービス業	8.7%の増加	(3ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 2月の新規求職は7,884人で、対前年同月比(原数値比較)で3.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は581,479人で、対前年同月比2.7%の増加となり、86ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,793人で、対前年同月比9.4%の減少となり、受給率は1.0%となった。